

オリンピック・パラリンピック史上初の取組み
「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」
個人の使用済携帯電話・スマートフォン 1194 台を提供
TOTO グループ全国約 40 拠点でリレー式に回収

TOTO(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、**東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会**に向けて、**史上初の取組み**となる「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」(*)に協力し、**全国約 40 拠点で回収した、個人の使用済携帯電話・スマートフォン 1194 台を組織委員会に提供**しました。

全国の TOTO グループ約 40 拠点に、2018 年 1 月 29 日から 2019 年 3 月 31 日までプロジェクト専用の回収ボックスを約 1 ヶ月毎に場所を移動しながらリレー式で設置し、社員やその家族の使用済携帯電話・スマートフォンを回収しました。毎月の社内サイトでの告知と各拠点での呼びかけとともに、その他小型家電の回収方法などの案内を行うことにより、東京 2020 大会の**機運の盛上げとリサイクルに対する意識向上**につながっています。

TOTO は、東京 2020 大会の成功に貢献できるよう活動すると共に、「TOTO グローバル環境ビジョン」を推進し、持続可能な社会の実現に向けて取組んでいます。



全国の拠点に設置した回収ボックス

(*)東京 2020 組織委員会、環境省、日本環境衛生センター、NTTドコモ、東京都の 5 者が共催する国民参加型のプロジェクトです。東京 2020 大会で必要となる約 5,000 個のメダルを、全国から不要になった小型家電の提供を受け、都市鉱山(使用済製品等に含まれる有用資源等)を活用してつくるもので、オリンピック・パラリンピック史上初の取組みです。

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」公式ホームページ

<https://tokyo2020.jp/jp/games/medals/project/>

■活動の概要

プロジェクト専用の回収ボックスを、全国にある TOTO グループの拠点約 40 カ所に、約 1 ヶ月毎に場所を移動しながらリレー式に設置し、社員やその家族の個人用使用済携帯電話・スマートフォンを回収しました。

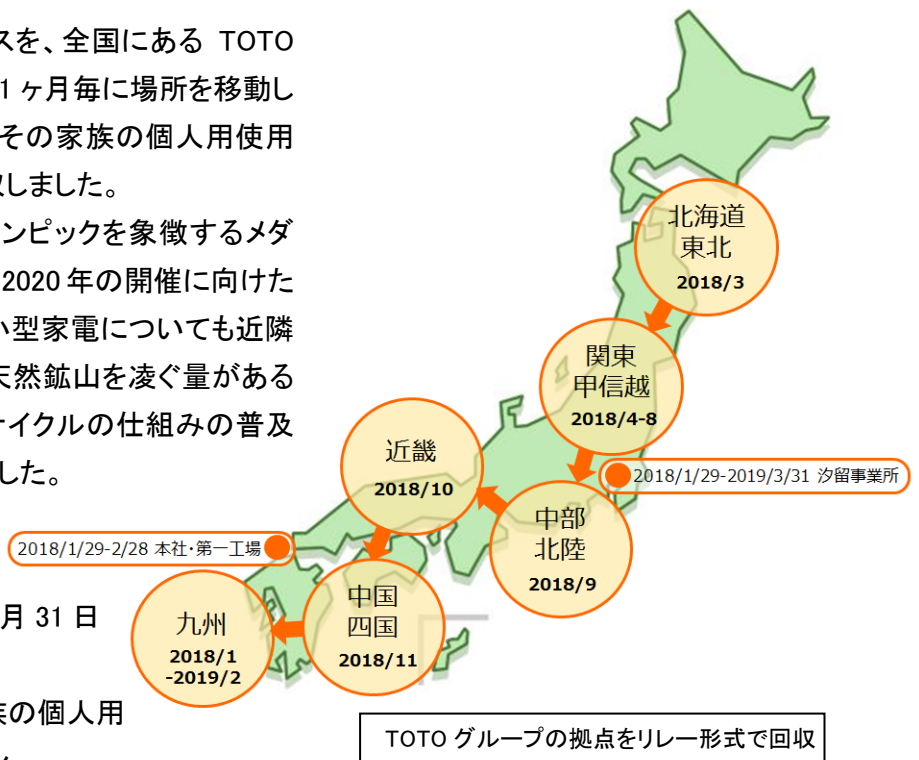
多くの人がオリンピック・パラリンピックを象徴するメダルづくりに参画できる機会を創り、2020 年の開催に向けた機運盛り上げに貢献。その他の小型家電についても近隣の回収場所等を案内し、世界の天然鉱山を凌ぐ量があるとも言われている都市鉱山のリサイクルの仕組みの普及促進につながるよう活動を進めました。

【回収期間】

2018 年 1 月 29 日～2019 年 3 月 31 日

【回収対象】

TOTOグループ社員とその家族の個人用
使用済携帯電話・スマートフォン



TOTOグローバル環境ビジョン

水と地球の、あしたのために。

私たちTOTOグループは、水まわりから環境に貢献するために、「グローバル環境ビジョン」を掲げ、節水や省エネなどさまざまな取り組みを続けています。環境にやさしいものづくりを行い、きれいで快適な暮らしを世界に届け、人とのつながりを大切に活動してまいります。水と地球の、あしたのために。これからも、持続可能な社会を目指して、TOTOグループ全員の力で、実現していきます。

[URL] <https://jp.toto.com/company/csr/vision/index.htm>

